

NCNP 国立精神・神経医療研究センターの変遷

時代の要請に応えるため、常に変化を遂げてきたNCNP。

これからも、病院と研究所が一体となった国立高度専門医療研究センターとして、進化し続けていきます。

2022年
さらなる
未来へ…

NCNP設立以前

■ 病院

- 1940年12月 傷病軍人武蔵療養所として設立
- 1945年12月 厚生省に移管、国立武蔵療養所として発足
- 1978年1月 国立武蔵療養所神経センターを併設
- 1986年10月 国立精神・神経センター設置により、同武蔵病院に改称

■ 神經研究所

- 1978年1月 国立武蔵療養所神経センターとして設立
- 1986年10月 国立精神・神経センター設置により、神經研究所に改称

■ 精神保健研究所

- 1952年1月 国立精神衛生研究所として設立
- 1986年10月 国立精神・神経センター設置により、精神保健研究所に改称



2011年の国立精神・神経
医療研究センター

NCNP設立後

- 1986年10月 国立武蔵療養所、神経センター、国立精神衛生研究所を統合し、国立精神・神経センターを設置
- 1987年4月 国立国府台病院が、国立精神・神経センターに加わる
- 2005年3月 精神保健研究所が小平地区へ移転
- 2005年7月 全国で初の医療観察法病棟(8病棟)を設置
- 2008年4月 国府台病院は国立国際医療センターへ組織移管
武蔵病院は国立精神・神経センター病院に改称
- 2008年10月 トランスレーショナル・メディカルセンター(TMC)を設置
- 2010年4月 独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター設立
センターとして2つ目の医療観察法病棟(9病棟)を設置
- 2010年9月 センター新病院竣工
- 2011年4月 脳病態統合イメージングセンター(IBIC[®])を設置
認知行動療法センターを設置
- 2014年7月 教育研修棟竣工
- 2015年4月 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センターとなる
メソикаル・ゲノムセンター(MGC)を設置
- 2015年5月 防災看護ステーションを設置
- 2020年4月 国立高度専門医療研究センター
医療研究連携推進本部(UH)を設置



1948年の国立武蔵療養所

1945年

国立武蔵療養所

精神衛生法制制定(1950年)の国会附帯
決議に基づき、千葉県市川市国府台に国立
精神衛生研究所設置。

精神衛生研究所
創立70周年



創設時の傷病軍人武蔵療養所

1940年

傷病軍人武蔵療養所

傷病兵の中の精神疾患者を
収容する施設として現在の
東京都小平市に開所される。



創設時の傷病軍人武蔵療養所

1938年

國府台陸軍病院が精神
疾患対策のための特殊
病院に指定される。戦後は
国立国府台病院に改称。

1986年

国立精神・神経センター

(武蔵病院、神經研究所、精神保健研究所)

国立武蔵療養所、同神經センター、国立精神衛生研究所を統合。それぞれ国立精神・神経センター・武蔵病院、同神經研究所、同精神保健研究所に改称される。その後、2008年に武蔵病院が国立精神・神経センター病院と改称される。



2008年の国立精神・神経センター

1978年

国立武蔵療養所神経センター

国立武蔵療養所の一機構として、国立
武蔵療養所神経センターが発足する。

1952年

精神衛生研究所

1945年12月、国立武蔵療養所に改称され、
女性を含む一般国民が入所可能となり、國立
精神科病院として再出発する。



国立精神・神経医療研究センター

2010年

独立行政法人
国立精神・神経医療
研究センター

国立精神・神経医療研究セ
ンター病院、同神經研究所、
同精神保健研究所に改称。

2015年

国立研究開発法人化